

estelon )(



***YB MkII***  
*3-way 3-speaker system*



*The goal of the loudspeaker is to create a life-like (live) and engaging musical experience.*



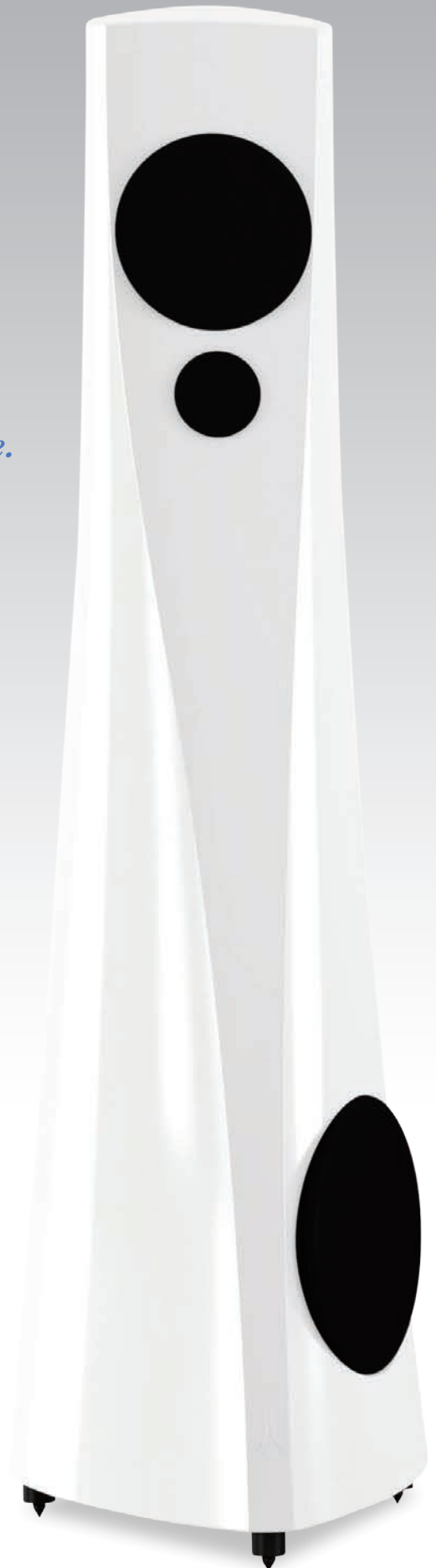
*The cabinet is extremely rigid, highly dense, resonant-free, and with exceptional internal dampening and acoustical control.*



*It is a time consuming process to finish each cabinet and takes several weeks to complete this intense artisan procedure, but is indeed worth the wait.*



*The angled woofer position assists in reducing reflections so that the audio signal remains purer with more uniform bass propagation.*



*White Gloss*



**生命感に満ちた音楽再現性。真正な音楽体験。**  
そのために磨き上げられた、スピーカー美学。

優美な曲線を描く、他に類を見ないフォルム。  
それは、明確な電気音響学的なコンセプトに基づき、  
リスナーに真の音楽体験をお届けするための、必然の帰結です。



**精度高く、リジッドなキャビネット造形。**  
それは、素材と製法の徹底研究の成果。

理想のキャビネット素材とフォルムを追求して開発した、  
大理石ベースの複合素材と、独自の鑄造技術。  
革新のスピーカー造形が、そこから生まれます。



**音楽再生の喜びと感動に向けて、**  
細部まで貫かれたイノベーティブな発想。

最適なユニット配置と的確な音響制御、  
音楽の姿をありありと描き出す驚異のパフォーマンス。  
常識を超える自由な発想がそれを可能にしています。

# Advanced and innovative engineering concepts

驚きの音楽性をもたらす、革新的な電気音響学的アプローチ。

## エステロンのスピーカー哲学

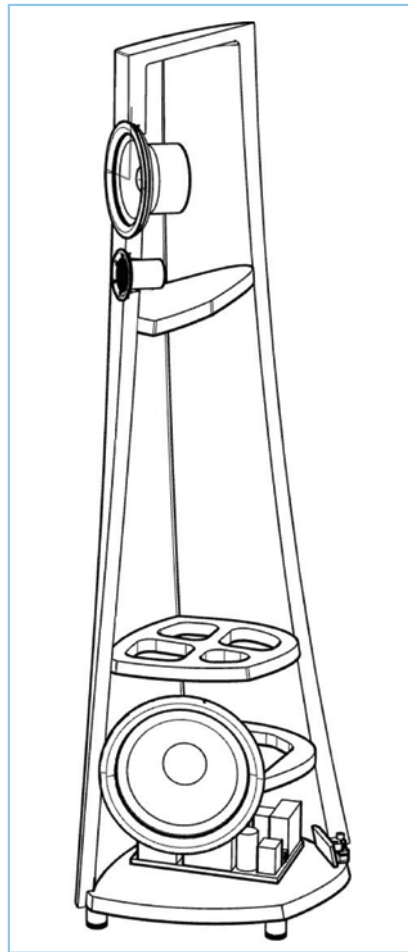
リスニングルームの壁や床、調度品、装飾品などは、すべてリスニング体験に大きく関わっており、スピーカーシステムとともに、音楽再生を左右する大きな要素になっています。こうした環境の中で、いかにして感動的な音楽体験が味わえるスピーカーを実現するか。エステロンのスピーカー設計の根本には、そうした考え方があります。

リスニングルームの音響をも考慮に入れた上で、レコーディング時にとらえられた音場と細部のニュアンスを再創造するために、エステロンは、先進的で革新的なエンジニアリングとルームアコースティックスのシナジーを大切にしてきました。エステロンの創造する洗練されたスピーカーのフォルム。その根底には、そうした思いがあります。

## 独自素材と製法の開発

その哲学のもと、エステロンでは、音響学的に洗練を極めた複雑な形状のキャビネットを実現できる最適のマテリアルと構造について、長い年月をかけて探求と試験を繰り返してきました。

その結果、エステロンがたどり着いたのは、大理石ベースの複合素材と、これを活用した特別な鋳造成形の方法です。パウダー状の複合素材を継ぎ目なく一体的に鋳造成形することによって、流麗で繊細な美しさをたたえる一方、きわめてリジッドで剛性が高く、あらゆる共振を排除し、内部のダンピングや音響制御と相まって、ほぼ完璧とも言える音楽のパフォーマンスを可能にする“ノン・レゾナンス・キャビネット”が導き出され、形状、内部構造ともにきわめて先進的なスピーカー造型が可能になったのです。エステロンが手がけるスピーカーは、すべて、この独自の複合素材と卓越した鋳造技術から生み出され、最高級塗料による塗装を重ねる工程ごとに水研ぎを繰り返した上で、入念なハンドポリッシュによって仕上げる、徹底したハンドクラフトが貫かれています。



▲ドライバーユニットを専用チェンバーにマウントし、プレージングを最適位置に配置することで、キャビネットの剛性を確保しています。  
▼フットにはフラットタイプ・フットとスパイクタイプ・フットをご用意。床面の条件に合わせて選んでいただけます。



## 進化した無共振キャビネット

“YB MkII”のキャビネットは、前モデルである“YB”の革新的な設計思想を受け継ぎながら、フラッグシップモデル“Forza”(フォルツァ)の設計過程で開発された、大理石ベース複合素材の最新世代を最適な配合にて使用、“ノン・レゾナンス・キャビネット”の進化を体現しています。

新たな素材の配合を追求したことで、重量は“YB”より5kg増加して45kgとなりました。その結果、キャビネットの重量と剛性、そして内部をいくつものチェンバーで構成し、プレージングを施すリジッドなコンストラクションによって、音の純度を阻害する不要振動・共振要因を排除し、ドライバーユニットそれぞれの性能を最大限に引き出す設計に、ますます磨きがかかっています。

キャビネット内部のダンピングについても、再生帯域全体にわたって効果が最大化されるようテストと試聴を繰り返して自然素材・合成素材を厳選、その量や配置を綿密な計算によって割り出しています。

## 密閉型のメリットを追求

“YB MkII”のキャビネットは密閉型です。バスレフ型に比べてコンパクトな形状に抑えられ、設置の制約が少ないだけでなく、低域の俊敏性や緻密な再現性に優れるのが密閉型のメリットですが、外部、内部ともにほぼすべての面を曲面とすることで平行面を排し、マイクロ、マクロの音のダイナミズムを損なう内部定在波などの要因を排除する、他に類例のないエステロンのスピーカーデザインは、密閉型の新たな価値を生み出すことに成功しています。

床からの振動伝播をシャットアウトするため、キャビネットはステンレススチール製のフットによって支えられています。“YB MkII”では、従来のフラットタイプ・フットに加えてスパイクタイプ・フットもご用意。床面の材質に合わせて選択していただけます。

# Quality drivers, cabinet chambers and crossovers

彫像を思わせる秀麗なフォルム。それは確かな音響哲学の帰結。

## 北欧製ドライバーユニットを厳選

“YB MkII”では、“YB”でも高く評価された北欧製のドライバーユニットを採用しています。

まず高域には、デンマーク スキャンスピーク社の25mm口径ベリリウム・ドームツイーターを採用。ベリリウムは、高剛性でありながら軽量で、きわめて低い歪みと高い入力感度、傑出したインパルス特性を特徴とし、ドームツイーターには理想的な素材です。

中域を担うのは、同じくスキャンスピーク社の148mm口径スライス・ペーパーコーン型。スライスされたペーパーをダンピング特性に優れた接着剤によって組み上げたダイアフラムは、分割振動の低減、この帯域における周波数特性の平坦化・低歪化を実現し、ペーパーコーンに特有のカラレーションを排して、音楽の姿をくっきりと描き出します。

パワフルな低域を担うのは、ノルウェー シアーズ社の220mm口径ウーファー。軽量で堅牢なアルミニウムコーンによって、きわめて高い位相精度を実現し、低損失ラバーによるエッジの採用もあって、コーン外周付近での共振も皆無です。

各ユニットはそれぞれ専用のチェンバーにマウント、キャビネット内部での相互干渉を最少限に抑える構造になっており、高強度・高剛性のキャビネット構造、内部の精密なブラシング、ダンピングとの相乗効果によって、ピュアな音楽再生を達成しています。

## 革新的なユニット配置

ウーファーは、高域、中域から離してキャビネット最下部にマウント。床近くに設置することでウーファーの音響を床面からの音響とカップリングして能率と音圧を最大化する考え方で、これによって正確な位相精度と定在波の均一な分散が可能になり、中低音域の質感や空気感を維持しつつ、高精度な低域再生を実現することができます。

一方、高域、中域では壁面や天井、家具などからの反射に影響されやすく、音像定位



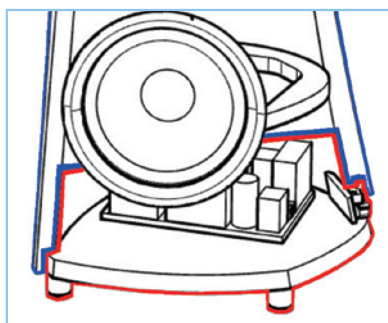
25mm口径ベリリウム・ドームツイーター



148mm口径ペーパーコーン・ドライバー



220mm口径アルミニウム・コーン・ウーファー



▲キャビネット、ドライバーの振動要因を排除するため、クロスオーバーネットワークは、専用チェンバー(赤枠部分)に収納しています。

や音場の再現が難しくなりますが、エステロンでは、高域と中域をグループ化してキャビネット上部に設置する一方、壁面などからの反射の影響を最小化できる配置を追求、さらに、ツイーター上部に中域ユニットを配置する設計として、高域から低中域に至る帯域でのカラレーションを低減しています。

正確な位相特性、明確な音の輪郭、豊かな音場といった“YB MkII”ならではの卓越したパフォーマンスは、こうした独自の音響設計から生まれた、ユニークな非対称デザインの成果といえるでしょう。

## 進化を果たしたクロスオーバー

“YB MkII”のクロスオーバー設計にあたって、エステロンでは構成パーツからキャビネット内での位置に至る、あらゆる要素を実際のリスニング環境において繰り返しテストし、パーツの特性も左右で一致するよう、精密な測定を重ねています。

その上で、“YB MkII”では、進化したキャビネットのポテンシャルを最大限に引き出すため細部にわたって一から見直し、新世代にふさわしい仕様へと最適化しています。

OFC空芯コイル、ムンドルフ社製の大容量キャパシター、巻線抵抗などを中心に、厳選のパーツの一つひとつ測定した上で使用、特に繊細な再現性を左右するフィルター関連パーツは、手作業によるポイント・ハンダによって細心に組み付けています。内部配線材にはクバラ・ソナ社の純銅線のみを使用することで、立体的な音場と音の透明感を確保しました。フィルターカーブは、中域／高域を2次(-12dB/oct)、低域／中域を3次(-18dB/oct)として、帯域間のスムーズなつながりと自然な音色バランスを獲得しています。

また、このクロスオーバー回路は、各ドライバーユニットのチェンバーと分離された、キャビネット底部の専用独立チェンバーに設置。マイクロフォニック効果や振動による音楽信号への影響を極限まで押さえこんでいます。



estelon )

### エステロンについて

エステロンは、2010年、バルト三国の一角、エストニア共和国の首都タリンに設立されました。創業者で、すべての製品設計を手がけているのは、アルフレッド・ワシルコフ (Alfred Vassilkov)。「世界最高峰のスピーカーを作りたい」という思いを実現すべく、電気音響学に関する幅広い知見、そしてエストニアの美しい自然や独自の文化をインスピレーションに、ワシルコフは日々、革新的なスピーカーデザインを追求しています。



### Specifications

- 形式 3ウェイ3スピーカー  
フロアスタンディング密閉型
- 使用ドライバーユニット
  - 高域 25mm口径  
ベリリウム・ドーム型
  - 中域 148mm口径  
スライスト・コーン型
  - 低域 220mm口径  
アルミニウム・コーン型
- クロスオーバー周波数 80Hz、2kHz
- 周波数特性 30Hz~40kHz
- 出力音圧レベル 86dB/2.83V
- インピーダンス 6Ω
- スピーカー端子 シングルワイヤリング
- 寸法 幅 365mm  
高さ 1,285mm  
奥行 430mm
- 重量 45kg / 本



ArkGioia

株式会社アーク・ジョイア

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-1-7 正進社ホールディングスビル 4階 03-6902-0480 www.arkgioia.com